

調査・研修等計画届出書

令和 4年 12月 27日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮菌 伸仁 ㊟

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 5年1月10日から 1月11日まで (1泊2日)	
調査先・研修名	WITH コロナ時代の地域公共交通特別講座	
会場名 (会場所在地)	リファレンス新有楽町ビル (東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	1、高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり ・ 地方都市と地域公共交通の現状 2、地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画 ・ 地域公共交通活性化再生法の改正 3、交通・観光・まちづくりのコロナからの再生 ・ コロナが与えた地域交通への影響	
議長名の依頼	要・ <input type="checkbox"/> 不要	依頼先 (名称)
同行者名		

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和5年 1月 17日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮菌 伸仁 ㊟

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 5年1月10日から 1月11日まで (1泊2日)
調査先・研修名	WITH コロナ時代の地域公共交通特別講座
会場名 (会場所在地)	リファレンス新有楽町ビル (東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	1、高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり ・地方都市と地域公共交通の現状 2、地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画 ・地域公共交通活性化再生法の改正 3、交通・観光・まちづくりのコロナからの再生 ・コロナが与えた地域交通への影響
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」 1、 地域公共交通はまちづくりの手段 「日常」も「非日常」も「課題」さえも地域資源として活用 2、 高齢化率が上昇するだけではなく人口そのものが減ることが課題 3、 緩やかに拡散した都市は人口減少が進んでも同じ都市には戻らない 4、 さらなる公共交通利用者の減少とサービス水準の低下 5、 地域特性にあわせて公共交通空白地域を設定 6、 利用している人だけではなく、何かしらの理由で利用できない人も対象 7、 コミュニティバスを利用するということだけではなく、行った先での活動が増加 8、 人口減少加えて、同時期に入居した世代が一斉に高齢化	

「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」

- 1、 規制緩和の法制度から公共交通の維持（活性化・再生）へと転換
- 2、 「地域公共交通計画」作成の努力義務化
- 3、 地域の輸送資源を総動員し持続可能な旅客輸送サービスを提供
- 4、 まちづくりと連携する地域公共計画により地域に貢献するサービスが実現
- 5、 法定協議会として地域公共交通会議を開催会サイン可能
- 6、 公共交通の直接的な効果に加え、公共交通がまちづくりに与える効果評価
- 7、 事業者同士の競争（競合）から協調への転換が必要
- 8、 運賃や自治体からの補助で足りない分を補っていく仕組みが必要。

「交通・観光・まちづくりのコロナからの再生」

- 1、 コロナ感染の影響を受けながらも最悪は脱したが以前の様には戻らない。
- 2、 減収による休止・減便ではなく、負荷平準化による輸送資源の再配分
- 3、 必要不可欠な移動が失われると、新たな福祉・介護の負担増加に直結
- 4、 コロナ以前から団体旅行の割合は年々減少している。
- 5、 団体旅行はインバウンドの増加の恩恵を受けていない。

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」

- 1、 国、行政、交通事業者に地域公共交通を維持する必要はなく、利用者を含めた関係者が連携して取り組む事が必要
- 2、 入居時は歩けた500Mが歩けなくなり公共交通空白地域が拡大
- 3、 求めるものが多すぎると全ての要望をかなえることはできない。

「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」

- 1、 地域のサイズに合わせた交通サービスを選択
- 2、 地域の状況に合わせた最適な再編手法の組み合わせ
- 3、 課題を解決したらこの街をどうしたいか。目標との整合性が必要。

「交通・観光・まちづくりのコロナからの再生」

- 1、 国からの支援は事業者に対する規模は小さく、使い勝手の悪い支援

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

本市にとって効果があると思われる施策と考え方案

- 1、 高校生のバス通学支援（定期券等）
- 2、 利用者の目的に合わせた最適な情報量での利用案内の提供
- 3、 運行側が費用負担をしないインセンティブによる利用促進
- 4、 地域の特性にあわせたデマンド運行のパターン
迂回ルート、地域お迎え、路線不定期、区域運行型等
- 5、 皆が利用したくなる理想の交通のあるコミュニティを共有する。
- 6、 住民が自ら短期・長期でと取り組むことの優先順位を決定
- 7、 自家用有償客旅客運送での運行
- 8、 住民自らが自分にできる活動に参加する。
- 9、 個人ごとに異なる困りごとを地域の課題として共有し合意形成を得る。
- 10、 地域公共交通確保維持改善事業補助金は活用しているか？
- 11、 地方創生臨時交付金は活用しているか？
- 12、 地域公共交通における感染拡大防止対策は活用しているか？
- 13、 バス・タクシー感染拡大防止支援事業を実施しているか？
- 14、 宿泊費バス・タクシー利用促進事業を実施しているか？
- 15、 高齢者バス・タクシー利用促進事業を実施しているか？
- 16、 路線バス利用環境向上設備導入促進事業は実施しているか？

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.iordan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
5 年 1 月 10 日	瀬戸市駅	愛環	片道	高蔵寺駅	6.2	km	280	円	円
	高蔵寺	JR	片道	東京駅	390	km	6,600	円	4,720 円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
日和ホテル銀座eastスタンダードルーム					03-3555-1230		11,300 円		
備考欄									

22,900 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
5 年 1 月 11 日	東京駅	JR	片道	高蔵寺	390	km	6,600	円	4,720 円
	高蔵寺	愛環	片道	瀬戸市駅	6.2	km	280	円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

小計 11,600 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
年 月 日						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

小計 0 円

手数料 円
 宿泊費 合計 11,300 円
 交通費 合計 円

申請額合計
 (宿泊費+交通費-割引代)
 円